

## ■ 大人と子どもが共に学び、明るいまちづくり（笠縫東学区地域協働合校推進委員会）

### 1 【活動の趣旨】

地域の大人と子どもが共に活動することで、地域の子どもたちの生きる力を育み、活動を通して健康な体力を養い、他人への思いやりや強調する心を育てる。

### 2 【特徴的な活動内容】

#### ○「地域ふれあい大なわとび大会」

5月19日、200人の参加を得て、大人と子どもの混合チームを作り、心を一つにして町内対抗で回数を競った。



【地域ふれあい大なわとび大会】

#### ○「茶道体験」

10月6日、小学4～6年生を対象に、日本の伝統文化「茶道体験」を通じて、自主教室の方々からお茶の歴史や和の心を学んだ。



【茶道体験】

#### ○「自分でごはん」

10月13、20日の2回にわたって、小学1～3年生を対象に、健康推進員の協力を得て、自分たちで調理・後片付け等の調理活動を実施し、みんなで楽しく食事をし、交流を深めた。



【自分でごはん】

#### ○「フラワーアレンジメント体験」

12月1日、地域の小学生を対象に、クリスマスに向けて、フラワーアレンジメントに挑戦した。お隣の作品を評価しながら、講師の先生のご指導により、素敵な作品が出来上がった。



【フラワーアレンジメント体験】

#### ○「書初め大会」

小学1～6年生を対象に、まちづくりセンターを利用して書初め大会を開催した。講師の先生のご指導の下、それぞれが熱心に練習し、力強くのびのびとした作品を書き上げた。今年はセンター内で展示し、たくさんの方にも鑑賞していただいた。

### 3 【実施に当たっての工夫】

事業に関しては、地域の方やセンターで活動されている自主教室の皆さんの指導を仰ぎ、地域のつながりができるよう工夫した。



### 4 【事業の成果】

様々な体験活動において、多くの子どもたちが達成感を味わい、伝承文化や地域の方々と触れ合うことができた。



【書初め大会】

### 5 【事業実施上の課題・今後の連携・協働活動実施に向けて】

参加する子どもたちの偏りが見受けられた。たくさんの子どもたちに参加してもらえよう工夫する。今後も地域のつながりを念頭に置いて、様々な事業を実施していく。